

環境省による第5回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」の 金融サービス部門（証券部門）において銅賞を受賞

みずほ証券株式会社（取締役社長：浜本 吉郎）は、環境省がESG金融の普及・拡大に向けて開催する第5回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」の金融サービス部門（証券部門）において、銅賞を受賞しました。第2回（2020年度）、第3回（2021年度）の銅賞、第4回（2022年度）の銀賞に続き、証券会社として初めての4年連続受賞となります。



本アワードは、ビジネスモデルを持続可能なものへと移行することを支え、環境・社会・経済に対してインパクトを与える取り組みを促進する投資家、金融機関、金融サービス事業者およびそれらを活用する資金調達者について、総合的な観点から企業規模に関わらず優れた組織や先進的な取り組み、他の模範となるような取り組みなどを表彰し、広く社会で共有することで、ESG金融の普及・拡大につなげることを目的として、環境省が創設したアワードです。

当社は、ESG投資の拡大に貢献する債券等の発行支援（引受）や金融商品の販売により、環境・社会へのインパクトを創出すると期待される事業および企業への資金供給を促進している取り組みを表彰する「金融サービス部門（証券部門）」において、以下の点が評価され、銅賞の受賞に至りました。

- ・ 発行体の経営戦略への関与を強化する姿勢ならびに実現に向けた体制構築
- ・ 本邦初となるインパクト預金とPIF（Positive Impact Finance）を組み合わせたスキームの構築や、資源循環に関するKPIを採用したサステナビリティ・リンク・ボンドの組成などの新規性のある取り組み

今後も、サステナブルファイナンスの発行支援、引受業務ならびに金融商品販売業務の更なる推進により環境・社会へのインパクトを創出し、環境の保全、および経済・産業・社会の持続的な発展・繁栄に貢献していきます。

以上